

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／教育総務部学校適正配置推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学校適正配置推進事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	これからの子どもたちにとっての教育環境の充実を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置の取組を推進する。	令和5年1月の市長提案による、新たな小中一貫校の立地場所等を検討した。また、実施計画(案)策定時から現在までの児童生徒数推移及び推計値の変化について整理した。	0：進捗なし	継続	10	7,278	7,288	この問題をこれ以上先送りせず、保護者や地域住民等のご理解を得て、速やかに学校再編を進めること。	児童生徒数推計の変化を踏まえ、実施計画(案)修正の必要性を含めた今後の対応及び、市長提案による、新たな小中一貫校の立地場所等について、引き続き検討する。	
2	学校適正配置推進課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内の庶務事務全般について、適切に対応した。	5：達成した	継続	-	11,645	11,645	特になし	特になし	